



町の魅力伝える9本のPRビデオ

物語の主人公は都会から大石田町へ引っ越してきた小学生、石田大君。大君と町民が「おーい」、「しだ」と呼び合い、お互いのふれあいから町民の雰囲気、のどかな町の風景、特産品の魅力などを紹介していく内容で、ブランドコンセプト自体を紹介する「コンセプト動画」と、イベントや特産品の魅力、雪国の生活などテーマごとに短いビデオで紹介する「各論動画」など合わせて9本のプロモーションビデオ。これらの動画は、今後町のホームページで公開するほか、町内外のイベントでも積極的に活用する予定です。



ポスター・ロゴデザイン等も作成

発表会では、プロモーションビデオのほかにも、「おーい、しだ」のコンセプトを生かしたロゴやポスター、ホームページデザインも公開されました。今回生みだされたさまざまな媒体をフル活用し、大石田ブランドを内外にアピールします。現在、ポスターとロゴデザインは役場町民ホールに展示中です。



おーいしだ



お問い合わせ先
大石田町 役場町民ホール
〒998-8501 大石田町 役場町民ホール
TEL: 011-833-2224
FAX: 011-833-2225
E-MAIL: oishida@city.oushida.akita.jp

大石田町総合ブランディングに関するお問い合わせは
まちづくり推進課 政策推進グループ (内線223・224) まで

総合ブランディングで大石田ブランドを発信!

大石田町総合ブランディング・プロモーションビデオ完成発表会を開催



「大石田町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく取り組みの一環として、昨年度から取り組みを進めてきた「大石田町総合ブランディング・プロモーションビデオ制作」の成果品発表会が5月16日(火)に福祉会館大ホールで開催され、ビデオの上映や制作コンセプトの説明が行われ、あわせてポスターやロゴデザインも発表されました。



昨年6月に開催されたワークショップの様子。町民が持ち寄った自慢の風景、特産品やイベントなどの写真をテーマに話し合い、全体のコンセプトを絞っていきました。

町では昨年度、東北芸術工科大学の協力を得て、大石田のブランド力強化の取り組みを行ってきました。制作に携わったのは、映像学科やグラフィックデザイン学科などデザイン工学部の4つの学科の学生約30名。学生らは昨年の6月に様々な分野で活動する町民の皆さんを交えて開催したワークショップで感じた大石田町の魅力や町民の雰囲気などから着想を得て、具体的なブランドイメージを作り上げました。

発表会では、今回のプロジェクトを監修した映像学科の今村直樹教授、グラフィックデザイン学科の相原健二准教授と、学生らがステージに上がり、プロジェクト全体のコンセプトやプロモーションビデオの制作意図などの説明を行った後、9本のビデオを次々と上映。出演した町民など約150名が詰めかけた会場からは時折大きな歓声が上がっていました。動画の制作に関わった企画構想学科2年の渡辺理央さんは「町民の方のアクションをうまく引き出すことが出来ました。1年かけた作品なので大石田町民から愛される作品になればうれしい」と話していました。

町のブランド力向上を目指して

